

利用者各位

サラマンカホール

新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル順守のお願い

いつもご愛顧いただき誠にありがとうございます。当面の間、サラマンカホールをご利用いただく際の注意事項として、新型コロナウイルス感染拡大予防対策を運営マニュアルとしてまとめました。何卒、ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

1. 貸ホールご利用の条件

- **3密の防止、マスクの着用等基本的な感染防止対策を徹底してください。**
- **客席および楽屋等における利用者数の制限値を考慮した利用人数でご利用ください。**
- **感染が確認されたときに備え全ての利用者(来場者)の連絡先の把握に努めてください。**
- **感染症防止対策実施の責任者を選任してください。**

※ 全国的な人の移動を伴うイベントの場合、私共(指定管理者)を介して岐阜県への事前相談が必要です。

※ 海外からの出演者の招聘を前提としたイベントについては、当該国による日本への渡航制限および日本政府による当該国からの入国制限が解除されていない状況、または、日本入国後2週間を経過していないものは開催できません。

※ 国内の感染拡大状況等により、急遽利用の自粛をお願いする場合があります。

●客席の収容人数(収容率)について

クラシック・コンサートなど来場者による大声での歓声や声援等がないことを前提とした公演である場合、感染リスクが低いと判断し、収容率 100%以内の配席数とすることができます。

■公演の感染リスク特性による客席の収容率基準

収容率 100%以内
※ 来場者による大声での歓声や声援等がないことを前提とした公演(クラシック・コンサートなど)に限る。 ※ 必ず、予約申込時または、既に予約済みの場合はできるだけ速やかに「 リスク軽減措置チェックリスト 」を提出してください。

なお、合唱など声楽を含む公演については、更に安全対策が必要であるものとして、以下表のとおり最前列を後退させ、配席数を減数してご利用ください。

■公演ジャンルによる最前列の調整(配席数の減数)

声楽を含む公演	左記以外
A 列 2 番～31 番、B 列 1 番～E 列 32 番の計 158 席を減数。 ※最前列は F 列から。(歌唱位置から 5m 以上の距離を確保)	減数なし。 ※最前列は A 列から。

●舞台上における出演人数および演出について

舞台上の出演者は、原則として 1m 以上の間隔を確保してください。ただし、トランペット・トロンボーン奏者や合唱など声楽については、以下表のとおりの間隔としてください。また、指揮者と演奏者の距離は対面での配置となるため、ジャンル、マスク着用の有無に関わらず 2m 以上を確保してください。

■舞台上の出演者同士の間隔(距離)

トランペット・トロンボーン奏者	歌手(声楽)	指揮者	左記以外
前方 1.5m 以上(できれば 2m)	2m 以上	2m 以上	1m 以上

また、舞台上のスペースに対して出演者間の十分な距離が取れる演目・プログラムでのご利用を検討していただくほか、以下に挙げる編成や奏法および演出は、感染防止の観点から避けていただくようお願い致します。

- 合唱団を編成に組み入れているオーケストラ
- (複数の出演者によるステージでの)近距離で向かい合うスタイルや、体の動きを伴ったり、移動しながらの演奏や歌唱をする演出
- 客席での演奏や歌唱をする演出
- 出演者同士の距離を十分取るなど感染防止を考慮していない演出のオペラ、ミュージカル等の総合舞台芸術

2. ご利用の際のお願い

(1) 関係者の方々の準備と対策について

●感染防止対策・周知の徹底

感染症防止対策実施の責任者は、来館予定の関係者(スタッフおよび出演者等)の定期的な検温記録を収集する等、健康状態を事前に把握するよう努めてください。また、マスクの着用等基本的な衛生対策を施して来館するよう周知するほか、以下に該当する場合は自宅待機とし、PCR 検査を受けるよう周知してください。

- 自宅等で検温し、平熱と比べて高い発熱がある場合
- 体調不良(咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等)の症状がある場合
- PCR 検査で陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- 過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴および当該在住者との濃厚接触がある場合

ご利用前の打ち合わせ時に「新型コロナウイルス感染症対策対応チェックシート【事前確認用】」を提出し、利用前対策の周知が徹底されていることをご報告ください。

●関係者の連絡先把握

感染が発生した場合の経路特定のため、来館予定のスタッフおよび出演者など関係者の氏名及び連絡先を把握するよう努めてください。また、その情報は必要に応じて保健所等へ情報提供することの承諾を得てください。

※ 感染者または濃厚接触者が確認された時の対策として、「岐阜県感染警戒 QR システム」への登録および、接触確認アプリ「COCOA」のインストールと有効化を周知してください。

●当日の対策(衛生管理等の徹底)

スタッフおよび出演者など関係者全員に対し、基本的な衛生管理と体調管理に努めるよう以下の点にご注意ください。

- マスク着用、手洗い・手指の消毒を徹底してください。舞台袖、楽屋等で使用するアルコール消毒液のご用意をお願いします。
※ 接客対応をするスタッフにおいては、フェイスシールドの着用を検討してください。
- 楽器や譜面台等のセッティングおよび撤収は、特定のスタッフが担当し手袋を着用する等、不特定多数が触れないようにして行ってください。
- 管楽器の結露は床に直接落とさず、布・紙などに吸収させ、演奏者自らが指定の場所に捨てる等の方策を取ってください。
- 社会的距離(人と人との間隔:1~2m以上)の確保をお願いします。なお、管楽器の音出しにはご利用いただけない場所もございますので、事前にご相談ください。
- 楽屋・控室・リハーサル室内においては、各制限値以下でご利用ください。また、ロビー等においても3密を回避してください。
- 換気対策(不在時を除き、原則として扉を空けて利用)の徹底をお願いします。
- ポット、急須、湯のみなど楽屋備品は使用禁止となっております。人数分の缶やペットボトル(大容量ボトルを複数人でシェアするのは不可)などの持ち込みでご対応ください。
- 弁当などの食事を提供する場合は1食ずつ分けて配布してください。ビュッフェ形式(大皿やかご盛りから取り分けるもの)での提供は不可とします。

【重要】

関係者および来場者に体調不良者がでた場合は、速やかに隔離スペースへ案内するとともに、ホール事務室までご連絡ください。

ご利用初日の入館時に「新型コロナウイルス感染症対策対応チェックシート【当日確認用】」を提出し、利用期間内の対策が徹底されていることをご報告ください。

●その他

スタッフおよび出演者など関係者全員に対し、イベント開催前後の行動管理の徹底と注意喚起をお願いします。具体的には、移動中や移動先における観光および、打ち上げ・食事会などの自粛・延期をご検討ください。

(2) 来場者に対する準備と対策について

●来場者への事前周知

一般来場者に向け、本対策マニュアルに従った取り組みを行う旨、チラシやホームページ等で可能な限りの事前周知を実施してください。

- 会場内は原則としてマスク常時着用の旨
- 手指の消毒や手洗いの励行をする旨
- 大声を出さないこと、咳エチケットの励行をする旨
- 人と人との社会的距離(1m 以上)を確保する旨
- 岐阜県が提供する「岐阜県感染警戒 QR システム」への登録および、接触確認アプリ「COCOA」の利用を推奨する旨
- 体調不良の方等(※)は入場できない旨
 - ※ 検温を励行し、平熱と比べて高い発熱がある方
 - ※ 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等の症状がある方
 - ※ PCR 検査で陽性とされた者との濃厚接触がある方
 - ※ 過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴および当該在住者との濃厚接触がある方

●<開場前> 来場者への配慮について

密にならないような工夫をしてください。具体的に以下の点について検討をお願いします。

- 開場前にはアトリウムにスタッフを置き、床サインを基準に整列させてください。
- 行列ができないように早めの開場に努めてください。

●<開場時> 入場の際に実施すること

- 1) 入場の際は来場者の検温とマスク着用の確認を実施してください。37.5℃以上の発熱がある場合は入場をお断りしてください。また、マスクを持参していない来場者へのマスクの用意もご検討ください。
 - ※入場をお断りした方または、自主的に辞退された方への払い戻し等の措置について、予め規定しておき、対応をしてください。
 - ※ホールより「サーマルカメラ」の設置および、「非接触電子温度計」(1 台)を貸し出しします。
- 2) 入場時の来場者の経路(導線)は、一方通行となるようご協力ください。
- 3) 咳エチケット、手洗い・手指の消毒の徹底をお願いします。
 - 例: 入口にあるアルコール消毒液の使用を案内する。
- 4) チケットもぎりの簡略化や、パンフレット手渡しの自粛を検討してください。
 - 例: チケットもぎりは来場者自身がもぎり、関係者が確認する。
 - 例: パンフレット類は手渡しを行わず、机に設置したものを来場者自身が手にとる。

●客席の社会的距離の確保のために

客席のご利用は、収容率に沿った配席図を参考にしてください。また、歌唱や管楽器を伴う演奏会は、舞台との距離を保つため、前方の席の使用制限がある配席で利用してください。

●場内の換気対策について

場内の換気対策のため、開演前、休憩時間中の扉の開放をお願いします。

●終演後の来場者の退場について

公演終了後も退場の導線を一方通行とするようご協力をお願いします。また、退場時は混雑が予想されますので、場内アナウンスや誘導を実施して密を回避する工夫をお願いします。

例：客席ブロックごとの退場にする。

●来場者の連絡先把握について

感染が発生した場合の経路特定のために来場者の連絡先の把握に努めてください。具体的には以下をご検討ください。

- 岐阜県が提供する「岐阜県感染警戒 QR システム」への登録および、接触確認アプリ「COCOA」のインストールと有効化 ※別紙参照。 ※入場の際に呼びかけてください。
- 来場者の氏名及び緊急連絡先を専用の用紙に記入して提出
※ この情報は必要に応じて保健所等へ情報提供することの承諾を得てください。

●掲示物および場内アナウンスによる感染予防対策の啓発

来場者に掲示物や場内アナウンス等で、以下の感染予防対策の呼びかけをお願いします。

- 「密」を回避するよう、社会的距離の確保にご協力をお願いします。
- マスクの着用、咳エチケット、手洗い・手指消毒のご協力をお願いします。
- 会場内での会話は極力自粛をお願いします。
- 「ブラボー」等の声援はご遠慮ください。

●附属サービスの提供休止・縮小

感染予防対策のため以下の附属サービスの提供を休止または縮小します。

- クローク設備の利用縮小(大型荷物の預かり運用のみ可。ただし、クローク担当はフェイスシールドおよび手袋の着用を必須とします。)
- ブランケットの利用・貸出休止
- ドリンクコーナーの営業休止
- ミュージックショップの営業休止

●その他

密が発生しやすい「物販」や「サイン会」、「花束・プレゼントの受理」などは自粛をお願いします。また、「入り待ち」「出待ち」等の状況を作らないようご注意ください。

(3) 個人情報の管理について

主催者は公演関係者および来場者等について、可能な範囲で氏名・緊急連絡先を把握し、作成した名簿を一定期間(概ね1ヶ月間)保持するように努めてください。また、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知してください。

なお、個人情報の保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講じ、期間経過後は適切に廃棄してください。また、発生した感染者等(含む同居者等)の情報は要配慮個人情報となるため、その取扱に十分注意してください。

(4) サラマンカホールが講じる対策(参考)

- 各施設の利用人数の制限および、配席図の提案
- 利用前の定期的な清掃と消毒の実施(除菌洗剤または電解水を使用)
- 新型コロナウイルスに関する注意喚起文の掲示
- アトリウムの整列用床サインの設置
- ホール入場口へのサーマルカメラの設置 ※操作は主催者が行ってください。
- 「非接触電子温度計」の貸し出し ※台数には限りがあります。
- ホール入口前およびホワイエ、楽屋口前へのアルコール消毒液の設置
※ 楽屋、舞台袖等は必要に応じて主催者がご用意ください。
- 感染が疑われる人への対応用として、隔離スペース(パーティションで区画されたスペース)の設置と、対応者への防護用着衣(マスク、フェイスガード、エプロン、手袋等)の提供

3. 施設利用料金・附属設備利用料金

施設利用料金・附属設備利用料金の減免措置はありません。

4. 最新情報・お問い合わせ先・準拠するガイドライン等

今後の状況に応じて変更することがありますので、随時公式ホームページにてご確認ください。

<最新情報>

- 公式ホームページ
<https://salamanca.gifu-fureai.jp>

<お問い合わせ先>

サラマンカホール事務室 TEL.058-277-1113

<準拠するガイドライン等>

- 内閣官房事務連絡
「11月末までの催物の開催制限等について」(令和2年9月11日)
https://corona.go.jp/news/pdf/jimurenraku_20200911.pdf
- 岐阜県
「コロナ社会を生き抜く行動指針」(令和2年9月19日)
<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/207616.pdf>
- 公益社団法人全国公立文化施設協会
「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和2年9月18日)
https://www.zenkoubun.jp/covid_19/files/0918covid_19.pdf
- クラシック音楽公演運営推進協議会
「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和2年9月18日)
https://storage.googleapis.com/classicorjp-public.appspot.com/classic_guideline0918.pdf
- 緊急事態舞台芸術ネットワーク
「舞台芸術公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(令和2年9月18日)
http://jpasn.net/stage_guideline0918d.pdf
- 全日本合唱連盟
「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン 第1.1版」(令和2年9月8日)
<https://www.jcanet.or.jp/JCAchorusguideline-ver1.1.pdf>
「合唱活動時の感染防止対策汎用版 第1.1版」(令和2年9月9日)
<https://www.jcanet.or.jp/JCAchorustaisaku-ver1.1ss.pdf>
- 一般社団法人コンサートプロモーターズ協会
一般社団法人日本音楽事業者協会
一般社団法人日本音楽制作者連盟
「音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」(令和2年7月10日)
https://www.jame.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2020/07/covid-19_guideline_20200710.pdf